



展覧会特別鑑賞講座 受講生を募集

生活文化大学
〈短期講座〉



展覧会特別鑑賞講座は、講義と鑑賞をセットにした講座です。今回は、兵庫県立美術館による阪神・淡路大震災から30年にちなんだ企画展「1995⇄2025 30年目のわたしたち」について、学芸員が見どころについて解説します。担当学芸員だからこそ知るエピソードや鑑賞ポイントを聞いた後、展覧会を鑑賞し、より深く作品を楽しみましょう。

【講師】小林 公(兵庫県立美術館学芸員)【日時】令和7年1月23日(休) 10時30分～12時【場所】兵庫県立美術館レクチャールーム【受講料】一般1600円(800円)、会員1400円(700円) * ()内70歳以上【定員】40人【申し込み・問い合わせ】当協会文化振興部 ☎078-321-2002



題字：井茂圭洞(書家・文化勲章受章者)

449号

2024年11月号

SNS やっています!



Facebook



X (旧Twitter)



YouTube



Instagram

兵庫県芸術文化協会

(公財) 兵庫県芸術文化協会文化振興部
〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号(兵庫県民会館内)
Tel.078-321-2002
編集・発行人/西上三鶴
(公財) 兵庫県芸術文化協会理事長

▼ <https://hyogo-arts.or.jp>



兵庫県立美術館 阪神・淡路大震災30年 企画展 1995⇄2025 30年目のわたしたち 1995⇄2025 Our Lives from January 17,1995

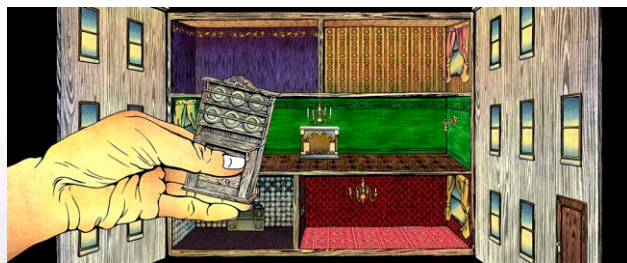


米田知子《震源地、淡路島》1995年
国立国際美術館蔵
©Tomoko Yoneda/Courtesy of ShugoArts

【本展の見どころ】

阪神・淡路大震災から30年目を前にした、アーティスト6組7名(國府理、東芋、田村友一郎、森山未來・梅田哲也、やなぎみわ、米田知子)によるグループ展。大震災関連の自主企画展を特別展会場で開かれるのは初めてです。1995年以降、世界は多くの紛争や災害に見舞われ、明るい未来が見出せない時代にある中、「希望」の出発点となることをめざして開催されます。

【会期】12月21日(土)～2025年3月9日(日) 【開館時間】10時～18時(入場は閉館30分前まで)【観覧料】一般1600円(1400円)、大学生1000円(800円)、70歳以上800円(700円)ほか※()内は当協会友の会会員料金【休館日】月曜日(ただし、祝日の場合は翌平日)



参考：東芋《dolefullhouse》2007年 兵庫県立美術館蔵
©Tabaimo/Courtesy of Gallery Koyanagi

ピッコロ演劇学校・ピッコロ舞台技術学校 オープンキャンパスを開催

ピッコロシアター 大ホール<無料・要申込 定員有>

ピッコロシアターが運営する「ピッコロ演劇学校」(1983年開設)と「ピッコロ舞台技術学校」(1992年開設)では、来年度の学校生募集に向けて、オープンキャンパスを行います。両校では、第一線で活躍するプロの講師陣が直接指導。週2回、夜間開講なので社会人や学生でも無理なく通え、公立ならではのリーズナブルな授業料も魅力です。

ピッコロ演劇学校

普通の授業の一部を体験していただけます。ピッコロ劇団員が講師として指導します。

ゲームや遊びの要素を使いながら体と心ストレッチ! 日常あまり使わない筋肉や感覚を意識することからスタートするので、初めて演劇に触れる方でも安心して参加ください。

【内容】学校概要説明、舞台表現実習

【日時】令和7年1月12日(日)14時～16時30分 【受付開始】11月中旬予定



ピッコロ舞台技術学校

ピッコロ舞台技術学校のオープンキャンパスでは、実際に劇場で使われている機材を使って、音響・照明・舞台操作の仕事を体験できます。毎年人気のバックステージツアーも実施! 知識がなくても好奇心があれば大丈夫です。



【内容】学校概要説明、舞台・照明・音響のブース体験、バックステージツアー

【日時】12月17日(火) 18時～21時 【申込受付中】※原則高校生以上対象

【申し込み・問い合わせ】ピッコロシアター ☎06-6426-1940 <https://piccolo-theater.jp/>

関西文化の日

美術館・博物館など無料解放

11月16、17日の2日間

関西2府8県4政令市内の美術館、博物館などを無料開放する「関西文化の日」が、11月16日(土)と17日(日)の両日を中心に開催されます。

今年は第22回目で、延べ400施設余(10月24日現在)が参加。兵庫県内では91施設で入館料が無料になります(原則、常設展のみ)。

詳しくは芸術文化情報ウェブサイト「The Kansai Guide」で発信しています。

【兵庫県内の対象施設(県立施設)】

新宮晋 風のミュージアム(県立有馬富士公園)(11/1～11/30)▶孫文記念館(移情閣)(11/16～11/17)▶阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター(11/17)▶兵庫県立美術館(11/16～11/17)▶兵庫県立人と自然の博物館(11/16～11/17)▶横尾忠則現代美術館(11/14～11/15)▶兵庫県立考古博物館加西分館 古代鏡展示館(11/16～11/17)▶兵庫県立考古博物館(11/16～11/17)▶兵庫県立歴史博物館(11/16～11/17)▶ひょうご環境体験館(休館日を除く11月中)▶兵庫県立大学天文科学センター西はりま天文台(休館日を除く11月中)▶兵庫陶芸美術館(11/16～11/17)

上記のほか公立施設60施設、民間施設19施設でも実施

開館についての最新情報は、必ず各施設の公式サイト等でご確認ください。



県民芸術劇場 12月の公演

宝塚市と上郡町で優れた舞台芸術を身近に楽しめる公演が開催されます。

ご家族やご友人とお楽しみいただける一般向けの有料公演となりますので、ぜひこの機会にご来場ください。

第44回ベガメサイア（公演団体：テレマン室内オーケストラ）

【出演】高曲 伸和（指揮）、テレマン室内オーケストラ（管弦楽）など

【実施日時】12月7日（土）14:00～17:00

【会場】宝塚ベガ・ホール

【問い合わせ】宝塚ベガ・ホール ☎0797-84-6192

マリンバ・打・フェスタ I

（公演団体：マリンバ合奏団「宮本慶子とアンサンブルローザ」）

【実施日時】

12月15日（日）14:00～16:00

【会場】上郡町生涯学習支援センター 大ホール

【問い合わせ】上郡町生涯学習支援センター ☎0791-52-1125



記載の【友の会割引あり】は、原則として兵庫県芸術文化協会友の会会員、ご本人様のみ適用

催物情報 イベントガイド

原田の森ギャラリー ☎078-801-1591 ※入場無料



- niche 展〈東館1・2階〉 絵画・児童画約200点 ~11月3日（日）
- 第16回遊藝展〈本館1階〉 書約400点 11月1日（金）～11月3日（日）
- 第7回嚶嚶展〈本館2階〉 書約1200点 11月1日（金）～11月3日（日）
- ニッコールクラブ神戸支部写真展〈東館2階〉 写真約50点 11月4日（月）～11月10日（日）
※11月5日（火）は休館
- 第48回兵庫県高等学校総合文化祭 写真部門展〈本館1階〉 写真約200点 11月8日（金）～11月10日（日）
- 第48回兵庫県高等学校総合文化祭 書道展〈本館2階〉 書約350点 11月8日（金）～11月10日（日）
- 第41回兵庫県高等学校書道教員展〈東館1階〉 書約60点 11月8日（金）～11月10日（日）
- 2024兵庫県写真作家協会展 / 第57回兵庫県写真作家協会公募展入賞・入選作品展〈本館1階〉 写真約220点 11月13日（水）～11月17日（日）
- 2024神戸新世紀秋展〈東館1・2階〉 油彩・水彩・アクリル約70点 11月13日（水）～11月17日（日）
- 全国手工芸美展 in ひょうご 〈本館2階〉 工芸約200点 11月15日（金）～11月17日（日）
- 兵庫県婦人手工芸協会会員創作展〈本館2階〉 工芸約30点 11月15日（金）～11月17日（日）
- 第43回龍美会展〈東館1階〉 絵画・工芸・万華鏡・版画ほか約130点 11月19日（火）～11月24日（日）
- 日本共産党兵庫県文化後援会第16回作品展〈東館2階〉 絵画・工芸・写真ほか約100点 11月20日（水）～11月24日（日）
- 第47回一東書道会全国書道展一凜乎として、雅のかな〜 〈本館1・2階〉 書約450点 11月23日（土）～11月24日（日）
- 第14回神戸市シルバーカレッジ写真クラブOB会作品展〈東館1階〉 写真約130点 11月26日（火）～12月1日（日）
- 工人の軌跡〈東館2階〉 写真約140点 11月27日（水）～12月1日（日）
- 第15回草心会全国書展〈本館1・2階〉 書約1000点 11月30日（土）～12月1日（日）
- キャンパスアート展〜マイ・ムーブメント〜 〈障害者アートギャラリー〉 水彩・アクリルほか26点 ~12月27日（金）

竹中大工道具館 ☎078-242-0216



- 開館40周年記念企画展「日光の彩色と金工 ―社寺建築の美しさの謎を解く―」
世界遺産「日光の社寺」の修理交換中の部材を特別に展示し、伝統建築工匠の技のうまさややかな装飾技術である「金工」と「彩色」、「漆塗」に着目して紹介します。
※入館料700円ほか【友の会割引あり】 ~12月15日（日）
- 🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切11月12日（火）必着

神戸ファッション美術館 ☎078-858-0050



- 特別展「ファッション写真が語るモード ―写真とドレスの関係性―」
11月23日（土）～2025年1月26日（日）
約120年におよぶファッション写真の歴史に写し出された人物と衣装の変遷と魅力を、厳選した写真家約70名の200作品などで振り返りながら語ります。
※入館料1000円ほか【友の会割引あり】
- 🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切11月12日（火）必着

神戸市立小磯記念美術館 ☎078-857-5880



- 特別展「東郷青児 美の変奏曲」 ~12月15日（日）
SOMPO美術館が収蔵する東郷青児作品から、油彩・素描・彫刻等、約70点と資料を展示し、初期から晩年までの画業を一望します。
※入館料1000円ほか【友の会割引あり】
- 🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切11月12日（火）必着

神戸市立博物館 ☎078-391-0035



- 「デ・キリコ展」 ~12月8日（日）
サルバドール・ダリなど数多くの芸術家に衝撃を与えたジョルジョ・デ・キリコのおよそ70年にわたる画業をかつてない規模で紹介する回顧展です。
※入場料2000円ほか【友の会割引あり】

横尾忠則現代美術館 ☎078-855-5607



- レクイエム 猫と肖像と一人の画家 ~12月15日（日）
「死」を見つめ、描き続けてきた横尾忠則が、これまでに見送ってきた親しい人々と愛猫に想いを馳せる展覧会。愛しい者たちが彼岸と此岸を往来し、時空を超えて共存するヨコオワールドをご体感ください。
※観覧料700円ほか【友の会割引あり】

神戸海洋博物館 ☎078-327-8983



- 特別展「海を渡るティンペラ展〜タイタニック ペア オセロの物語〜」
11月23日（土）～2025年1月13日（月）
世界の限定ティンペラ約150体が大集合。2023年にティンペラ史上世界最高額で落札された「タイタニック ペア オセロ」や、世界に数体しかない貴重なプレミアムペアも紹介します。
※特別展料200円、別途要入館料900円ほか【友の会割引あり】
- 🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切11月12日（火）必着

宝塚文化創造館 すみれミュージアム ☎0797-87-1136



- 宝塚歌劇と宝塚ファミリーランド ~2025年4月13日（日）
宝塚ルナパーク開園から100年となる2024年、宝塚新温泉パラダイスから宝塚ファミリーランド閉園までの歴史を宝塚歌劇の歴史とともにその軌跡をたどります。
※入場料300円ほか【友の会割引あり】
- 🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切11月12日（火）必着

神戸ゆかりの美術館 ☎078-858-1520



- 特別展 響きあう絵画 宮城県美術館コレクション カンディンスキー、高橋由一から
具体まで ~2025年1月26日（日）
明治から昭和に至る近代絵画を中心に、宮城県美術館のコレクションを代表する作品74点を紹介します。
※入館料1200円ほか【友の会割引あり】
- 🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切11月12日（火）必着

姫路市書写の里・美術工芸館 ☎079-267-0301



- 開館30周年記念・秋季特別展「大村雪乃 シールアートの世界 “BEAUTIFUL LIGHTS”」 ~12月24日（火）
きらめく都市の夜景を丸シールにより点描する注目の若手現代美術家・大村雪乃の代表的な作品など約70点を展示します。
※入館料500円ほか【友の会割引あり】
- 🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切11月12日（火）必着

日本玩具博物館 ☎079-232-4388



- 日本玩具博物館50周年記念＊冬の特別展「世界のクリスマス＊祈りと喜びの造形」
11月2日（土）～2025年1月26日（日）
クリスマスオーナメントや人形、玩具を通して世界各地の民族色豊かなクリスマス風景や飾りを紹介。世界55カ国から約1000点を集めて展示します。
※入館料600円ほか【友の会割引あり】
- 🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切11月12日（火）必着



プレゼントのご応募について

- ①希望プレゼント名 ②〒住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤友の会会員の方は会員番号 ⑥ご意見・ご感想を明記し、ハガキかFAXで送付。
*応募締切後に抽選。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。
*応募者の個人情報の取り扱いについては（公財）兵庫県芸術文化協会にて厳重に管理し、プレゼントの発送・関連するお問い合わせのみに利用いたします。
- 〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3
（公財）兵庫県芸術文化協会「すずかけ」係 FAX 078-321-2139



ピッコロシアター・兵庫県立ピッコロ劇団

【申込み・問い合わせ】☎06-6426-1940 9時~21時・月曜休み※祝日の場合翌日



https://piccolo-theater.jp 兵庫県芸術文化協会友の会会員は、主催公演を割引で鑑賞できます(本人のみ、事前予約・要会員証)
アクセス▶■JR宝塚線塚口駅西出口より、西へ徒歩約5分
■阪急神戸線塚口駅南出口より、南東徒歩約8分

ピッコロ劇団ファミリー劇場「さらって行ってよピーターパン」

おなじみのピーターパンのお話である。とはいっても、ピーターパンもすっかり大人しくなって、相変わらず夜中に子ども部屋に忍びこみ、子どもたちをさらってネバーランドへ連れだしてくれるものの、ちっとも冒険をさせてくれない。

でも、そこはネバーランド、冒険は向こうからやってきて、ピーターパンも子どもたちも、海賊たちと闘うことになるのだが…。

【作】別役実 【演出】真山直則(ピッコロ劇団) 【音楽】谷川賢作

【日時】12月21日(土)15時★、22日(日)11時★/15時 ★バリアフリー字幕付き公演

【場所】兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

【入場料】全席指定 一般3,000円 高校生以下1,500円 セット券(一般+高校生以下)4,000円

※3歳以上有料。3歳未満でもお席が必要な場合は有料



©堀川高志 (kutowans studio)

兵庫県立ピッコロ劇団設立30周年記念 阪神・淡路大震災30年事業

シンポジウム「災害と演劇を考えるー繋げる・繋がるためにー」

ピッコロ劇団は阪神・淡路大震災の翌月から、県内避難所の子どもたちに演劇を届ける「被災地激励活動」を行いました。その経験を未来に〈繋げる〉こと、また、各地域で演劇を通して災害に向き合う方々を招き、直面する災害や将来起こりうる災害にいかに対峙し、〈繋がる〉べきかを考えます。

詳細はピッコロシアターホームページをご覧ください。

【日時】令和7年1月5日(日)14時~16時30分<入退場自由>

【会場】ピッコロシアター 中ホール【受付開始】11月15日(金)



被災地激励活動「ももたろう」
(長田区南駒栄公園、1995年3月18日)

2024ピッコロ寄席

「桂吉朝一門会」

毎年12月は、上方落語の本格派・故桂吉朝の名を遺し芸を継ぐ落語会「桂吉朝一門会」を開催しています。

【出演・演目】

「天災」桂 あさ吉

「妻の酒」桂 佐ん吉

「蛸芝居」桂 よね吉

~中入~

「宗太郎峠」桂 しん吉

「夢の革財布」桂 吉弥

【日時】

12月14日(土) 14時

【場所】

ピッコロシアター 大ホール

【入場料】全席指定

一般3,000円

高校生以下1,500円



桂 あさ吉



桂 吉弥



兵庫県立芸術文化センター

【申込み・問い合わせ】☎0798-68-0255 10時~17時・月曜休み ※祝日の場合翌日



https://www.gcenter-hyogo.jp

アクセス▶■阪急西宮北口駅南改札口スグ(連絡デッキで直結)
■JR西宮駅より徒歩約15分(阪急バス7分)

血の婚礼

スペインを代表する劇作家フェデリコ・ガルシア・ロルカが、実際の事件をもとに執筆し、ロルカの三大悲劇の一つとして知られる傑作戯曲『血の婚礼』。結婚式を迎えようとしている男女のもとに花嫁の昔の恋人が現れ、運命の歯車が狂い始める。日本演劇界の巨匠・栗山民也の演出で、情熱的な魂のドラマを創りあげます。



作：フェデリコ・ガルシア・ロルカ

翻案・台本：木内宏昌 演出：栗山民也

出演：中山優馬、宮崎秋人、伊東蒼、岡本玲、谷田歩、秋山菜津子 ほか

【日時】12月28日(土) 15時、29日(日) 13時

【場所】芸術文化センター 阪急 中ホール

【入場料】9,500円(全席指定)

Hyogo クリスマス・ジャズ・フェスティバル2024

小曾根真(ピアノ) ブラジリアン ジャズ ナイト

神戸出身、日本が誇るジャズピアニストで、世界中をエネルギーに駆け巡る小曾根真。今回、ブラジルの至宝アンドレ・メマーリとの待望のピアノデュオが実現！ジャズ、クラシック両面の創作で世界的に知られる“若き巨匠”メマーリとともに、極上のブラジリアン・ジャズ・ナイトをお届けします！

【日時】12月12日(木) 19時

【場所】芸術文化センター KOBELCO 大ホール

【入場料】A席6,000円 B席4,500円、C席3,000円、D席2,000円



©Kazuyoshi Shimomura (AGENCE HIRATA)

小曾根真

黒田卓也(トランペット)バンド ソウルフル・ナイト

ジャズの新時代を切り拓く、若きサムライ・トランペッター！芦屋市出身、世界の第一線をひた走る黒田卓也が、待望の凱旋公演！日本人初のブルーノート・レーベルとの契約、MISIAのバンドでも中心的に活動。同世代の仲間たちとともに5人のバンドでニューヨーク仕込みの音を超絶クールに奏でます。

【日時】12月17日(火) 19時【場所】芸術文化センター 阪急 中ホール

【入場料】A席5,000円 B席4,000円



黒田卓也

第十五回 草心会 全国書展

◆特別展示/「山口南州 没後20年」明石市立文化博物館蔵作品ほか数点

◆大 作/「源氏物語」

◆併 催/「童謡を書く」役員による軸装作品

／「さあ、はじめよう」Enjoy書展

□会 期 令和6年11月30日(土)~12月1日(日)

午前10時~午後5時(最終日は午後4時まで)

※11/29(金)は草心会会員のための観覧となります

□会 場 原田の森ギャラリー 兵庫県立美術館 王子分館

本館1階展示室・本館2階大展示室

〒657-0837 神戸市灘区原田通3-8-30 TEL078-801-1591

主 催/書道 草 心 会

後 援/神戸市、(公財)兵庫県芸術文化協会、(公財)神戸市民文化振興財団、神戸新聞社、兵庫県書作家協会、神戸市芸術文化活動助成対象事業

草心会事務局 〒658-0047 神戸市東灘区御影2-2-5-601 TEL078-846-7744 理事長 阪本千樹

第76回

正 筆 展

併催 第16回 暢心展 —正筆会青年部による—

□会 期 2024年12月7日(土)~8日(日) 10時~17時
(最終日は16時まで)

□会 場 「原田の森ギャラリー」 兵庫県立美術館王子分館
☎078-801-1591(代)

JR「灘駅」から徒歩10分、阪急「王子公園駅」から徒歩6分、神戸市営バス「王子動物園前」下車すぐ

□後 援 兵庫県・兵庫県議会・兵庫県教育委員会・神戸市・神戸市教育委員会・(公財)兵庫県芸術文化協会・神戸新聞社

主催・正筆会

〒650-0035 神戸市中央区浪花町59 朝日ビル13F ☎078-393-0160

おすすめスポット
友の会
たずね歩き

霞城館・矢野勘治記念館 龍野が生んだ文化人4氏を顕彰 山沿い散策道に地名由来の神社も

三木露風のコーナー



自然豊かな中に城下町の風情が残り「播磨の小京都」と言われるたつの市。龍野城跡の近くに、白壁に囲まれた霞城館・矢野勘治記念館があります。龍野出身で明治から昭和にかけて活躍した文化人4氏(いずれも名誉市民)に関する文献や資料を収蔵、展示しています。

霞城館は1978(昭和53)年、財団法人が設立・開館しました。2021(令和3)年に施設はたつの市に移管され、公益財団法人童謡の里龍野文化振興財団が運営を任されています。

童謡「赤とんぼ」の詩で有名な三木露風(本名・操)(1889~1964)は小中学校で俳句や詩を作った早熟の天才とされます。上京後、20歳で代表作『廃園』を出版し、北原白秋とともに「白露時代」として注目されます。「赤とんぼ」が山田耕筰によって作曲され、全国を風靡します。館では露風直筆の「赤とんぼ」の額や戦時下の日記などが展示されています。

哲学者の三木清(1897~1945)は一高、京都帝大と進学、西田幾多郎門下の鬼才とうたわれます。ドイツ留学を経てパスカルやマルクス主義を研究、独自の哲学を切り開き『人生論ノート』などを著しますが、終戦直後に48歳で獄死する不遇な最期を遂げます。西田幾多郎から

贈られた「臨機不変」の扁額などが見どころです。

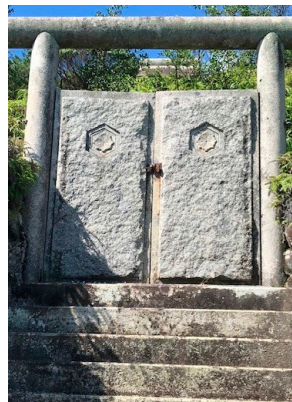
内海信之(号・泡沫、青潮)(1884~1968)は終生龍野で詩作を続け「反戦と花の詩人」と言われています。文芸誌「明星」に作品を寄せ、石川啄木らと競い合います。日露戦争中は反戦詩を発表、大正期は政治家・犬養毅に傾倒します。館では生誕140年を記念し、特別展「内海信之とふるさと」を12月1日まで開催。代表作「高嶺の花」などが見どころです。

霞城館の西隣にある日本家屋が1992(平成4)年に開館した矢野勘治記念館です。銀行家で歌人の矢野勘治(号・興安嶺)(1880~1961)が故郷で晩年を送った自宅で、遺族から市に寄贈されました。勘治は一高、東京帝大を経て横浜正金銀行に入行、ロンドン支配人、取締役などを歴任します。一方で正岡子規の門に入って短歌や俳句を作り、特に一高時代に作詞した寮歌「春爛漫」と「嗚呼玉杯に花うけて」が有名です。

松尾壯典館長は「たつの市が生んだ文化人、ふるさとの偉大な先人について特に子どもたちに学んでほしい」と思いを話します。常設展示以外にも年に数回の企画展や特別展を開催。

また「三木露風コンサート」を毎年開き、声楽とピアノで唱歌などを演奏します。

霞城館の西側、山沿い一帯の龍野公園は桜の名所で知られる散策コースです。山道の急な石段を登ると野見宿禰神社があります。この地で



野見宿禰神社の石扉



霞城館の外観

病死した相撲の神様を祀り、「龍野」の地名の由来にもなっています。



おでかけ ちょっとメモ

▶霞城館・矢野勘治記念館=たつの市龍野町上霞城30-3。開館時間は9時半~17時(入館は16時半まで)。休館は月曜、祝日の翌日、毎月末日、年末年始。入館料は一般200円(150円)、小学生~大学生・65歳以上100円。()内は当協会友の会料金。JR 姫新線本竜野駅下車、徒歩20分またはタクシー5分。☎0791-63-2900

▶野見宿禰神社=たつの市龍野町北龍野。相撲の元祖である野見宿禰の墓所とされる場所に石扉があり、出雲大社千家氏の紋章が刻まれている。播磨国風土記によると、野見宿禰は大和から故郷の出雲へ帰る途中に病没。出雲から多くの人々が来て、損保川の石で墳墓を作るため野に立ち並んだことから「立野」と呼ばれ、「龍野」に変化したとされる。

読者プレゼント
霞城館・矢野勘治記念館の招待券を抽選で5組10人に。応募方法は本紙2面。11月12日必着。

Our Field, Our SDGs
私たちのフィールド、私たちのSDGs



手づくりの心を未来へ
思いやりのある優しい手工芸協会をめざして
兵庫県婦人手工芸協会 会員創作展

【同時開催】第36回全国手工芸美展 in ひょうご
11月15日(金)~17日(日) 10時~17時(最終日は15時まで) 和紙のちぎり絵 太田富美枝

■会場 原田の森ギャラリー本館2階 大展示室
■主催 兵庫県婦人手工芸協会
■後援 兵庫県・兵庫県教育委員会 (公財)兵庫県芸術文化協会 神戸市・神戸市教育委員会 神戸新聞社・ラジオ関西

【連絡先】
兵庫県婦人手工芸協会
☎080-5305-7902 (大竹)

スタンドグラス 栗村マヤ子

第20回 手工芸巡回展
兵庫県婦人手工芸協会会員作品
全国手工芸美展優秀作品
11月28日(木)~30日(土) 11時~17時
最終日は15時まで

■会場 姫路市民会館
■主催 兵庫県婦人手工芸協会
■後援 兵庫県・兵庫県教育委員会 (公財)兵庫県芸術文化協会 姫路市・姫路市教育委員会 神戸市・神戸市教育委員会・神戸新聞社 ラジオ関西
令和6年度 ひょうごのふるさと芸術文化活動推進事業

丹波の森国際音楽祭 シューベルティアーデたんば2024
30周年記念
ガラ・コンサートを開催

「丹波の森国際音楽祭シューベルティアーデたんば」は、国内外からアーティストを招聘し、1995年から地域交流・国際交流の輪を広げる音楽祭を開催してきました。今年で30周年を迎え、ガラ・コンサートが丹波の森公苑ホールで開催されます。

また、約45店舗が出店する「世界を旅するマルシェ」もホール前の芝生広場で同時開催(11:00~16:30)されますので、ぜひご来場ください。

【テーマ】「待ち合わせはウィーンのホーフブルク宮殿」
【日時】11月17日(日) 開演15:00
【会場】丹波の森公苑ホール(丹波市柏原町)
【入場料】大人2500円(当日3000円)、高校生以下無料(要整理券)
【出演】畑 儀文(指揮・テノール、今年のフランツ)、松原みなみ(ソプラノ)、松原 友(テノール)、篠部信宏(バス)、ティルマン・クレマー(ピアノ)、城村奈都子(ピアノ)、関西フィルハーモニー管弦楽団(オーケストラ)、関西フィルハーモニー合唱団(合唱)、カレッジ神戸声楽アンサンブル(合唱)
【問い合わせ】(公財)兵庫丹波の森協会丹波の森公苑 丹波の森国際音楽祭シューベルティアーデたんば実行委員会事務局 ☎0795-72-5170

5組10人にチケットプレゼント。締切11月8日(金)必着

畑儀文
ティルマン・クレマー

兵庫県生活文化大学の会場変更について

兵庫県生活文化大学(神戸校)の各講座は現在、兵庫県民会館から下記の会場に変更していますので、ご注意ください。

ふるさとの歴史講座(神戸校)	1/20(月)・2/17(月) 神戸市教育会館
文化財講座	11/27(水) 白鶴美術館<展覧会鑑賞講座> 1/15(水) 兵庫県学校厚生会館、2/19(水) 神戸市教育会館
考古学講座	11/8(金) 兵庫県立考古博物館<特別展鑑賞講座> 1/10(金)・2/14(金) 神戸市教育会館
日本美術講座	1/16(木)・2/6(木) 神戸市教育会館
西洋美術講座	11/20(水) 神戸市教育会館 1/15(水) 兵庫県学校厚生会館、2/19(水) 神戸市教育会館
音楽鑑賞講座	11/1(金)・1/24(金)・2/21(金) 神戸市立中央区文化センター